



社会福祉法人 人を支える 生活を支える

# 佐賀整肢学園

SAGA SEISHI GAKUEN Since 1960

- 発行：令和7年5月
- 発行元：社会福祉法人 佐賀整肢学園
- 発行者：理事長 中尾清一郎
- 編集：法人広報誌編集委員

# 学園タイムス

## 2025-5 Vol. 44

社会福祉法人 佐賀整肢学園

### Sagaseishigakuen times

#### 「太良の牡蠣小屋」

今年の1月に太良にある牡蠣小屋「三宝」というお店に、友人たちと行きました。牡蠣小屋の隣にある売店で、牡蠣や貝類等を購入し焼いて食べます。時々、牡蠣小屋のご主人らしき方が焼き方の指導に来られます（笑）雰囲気もよくておいしかったです。小さいお子さんがいらっしゃる方は、牡蠣小屋の小道を挟んだ所に同じ系列の食事処もあったのでご利用されてはいかがでしょうか。



#### 表紙写真大募集！

学園タイムスの表紙を飾る写真を職員の皆さんから募集しています。佐賀県及び糸島市で撮影した写真であれば、風景はもちろん、催事など、どんな写真でもご応募いただけます。QRコードからメールで簡単に応募可能です！応募の際は、施設名とお名前を件名に入れてください。



たくさんのご応募、お待ちしております。

<b>法人事務局</b> 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立2215-27 TEL0952-97-6611 FAX0952-97-6611	<b>こども発達医療センター</b> 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立2215-27 TEL0952-98-2211 FAX0952-98-3391	<b>オークス</b> 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立168-1 TEL0952-98-3770 FAX0952-98-3772	<b>かんざき清流苑</b> 〒842-0107 佐賀県神埼市神埼町鶴2927番地2 TEL0952-52-8890 FAX0952-52-9977
<b>在宅サポートセンターかんざき清流苑</b> 〒842-0107 佐賀県神埼市神埼町鶴2927番地2 TEL0952-52-8915 FAX0952-52-9977	<b>からつ医療福祉センター</b> 〒847-0001 佐賀県唐津市双水2806 TEL0955-70-3580 FAX0955-78-0683	<b>からつ医療福祉センター-在宅事業部</b> 〒847-0001 佐賀県唐津市双水2806 TEL0955-70-3580 FAX0955-78-0683	<b>からつ医療福祉センター-好学会</b> 〒847-0001 佐賀県唐津市双水2787-1 TEL0955-78-1123 FAX0955-78-3001
<b>糸島子どもとおとなのクリニック</b> 〒819-1301 福岡県糸島市志摩井田原63-1 TEL092-327-0073 FAX092-327-0361	<b>かんざき日の隈寮</b> 〒842-0107 佐賀県神埼市神埼町鶴2950-2 TEL0952-52-2229 FAX0952-52-7229	<b>佐賀向陽園</b> 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立801-1 TEL0952-98-1074 FAX0952-98-3145	<b>居宅介護支援センターわいわい</b> 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立799番地 TEL0952-71-8250 FAX0952-71-8252



## 定年の年に思う！ サラリーマン応援ソング

社会福祉法人佐賀整肢学園法人事務局 副局長  
こども発達医療センター 統括部長

原 勝章

令和7年4月1日、今年度も法人の新規採用職員（以下新採職員）辞令交付式が、こども発達医療センター大会議室にて、厳かに執り行われました。数年前からこの辞令交付式の司会進行を引き継ぎ、新採職員よりもガチガチに緊張しながら進行をさせていただいております。「原さんの緊張が伝わってきてよかったよ」と言っていたこともありますが、新採職員には余計な緊張感をあたえて大変申し訳なく思っています。

私が社会人1年生だったのは、今から37年前の平成元年のことでした。当時はバブル真っ只中で世の中は高揚感でいっぱいでした。ブランド品を身に着け、不動産への投資を素人でもするようなそんな時代でした。そういう中でも私が就職したのはバブルとは無縁の、地味で手堅い非鉄金属のメーカーでした。工場に配属され、製品が安定製造できるよう生産技術部門で日々製造条件の管理、ユーザーからのクレーム対応、時には製造している製品の改良品の研究・開発。その当時は残業することが普通で、毎日遅くまで仕事して、駅近くの安い居酒屋で先輩と酒を酌み、仕事のことを含めいろんな話をウダウダとして、また次の日と。今思えば、バブルに乗り切れないイケてない新採時代でした。37年前のことですが昨日のこのように思い出されます。

私の勝手な仮説ですが、人は初めて経験したことは記憶に定着しやすいのではないかと思います。新採職員の方や新しい部署に配属替えになった方、担当が変わった方等、4月は新たな経験をする時期ではないでしょうか。特に新採職員の方は、希望や楽しみ、また不安の中、勤務を行っておられることと思います。仕事の知識、技術、患者さんの名前、病状等を覚えること、同学年でない方々との付き合い方等、今までとはかなり違う経験の連続で、肉体はヘトヘト、気持ちはブルーとなっていることと思います。定年をする頃には、よい思い出だったと思えるようになるのですが、今はそんなふうにはまったく思えないでしょう。そんなとき、私はサラリーマン応援ソングで心を元気にす

ることができました。新採職員から2年目ぐらいの時のことですが、テレビやカーラジオ、パチンコ屋の有線と、いろんなところから聞こえてきた、大事 MAN ブラザーズバンドの「それが大事」が落ち込んでいる私の心を元気にしてくれました。つい最近、カーラジオからこの曲が流れてきて、ふと当時を思い出しました。あらためて、歌詞を読んでみると、「負けないこと・投げ出さないこと・逃げ出さないこと・信じ抜くこと 駄目になりそうな時 それが一番大事」と当時はまさに歌詞通りに「自分が選んだ道やし、簡単に辞められるか どがんかせんといかん」と思っていたのだと思います。しかし、今では世の中の価値観や考え方も変わり、気持ちを病むようなことがあってはならないとも思うので、「負けていいし、投げ出しても、逃げてもいい」と思うようになりました。ただ、突然「投げ出したり」「逃げ出したり」とすると患者さんであったり、職場であったり、同僚であったりと多方面にご迷惑をかける可能性がありますので、同僚・先輩や上司に必ず相談をしてから実行していただきたいと思います。相談に乗ってくれる人たちは、優しく受け止めてくれることと思います。他にも心を元気にしてくれたサラリーマン応援ソングは、坂本九の歌でウルフルズが歌った「明日があるさ」やエレファントカシマシの「俺たちの明日」があります。今日が駄目でも明日はうまくいくかもしれないという歌詞であったり、不器用でも頑張っているところを見てくれてその頑張りを宝物とってくれている人がいるという歌詞。気持ちが楽になりました。ウルフルズでは、「笑えれば」や「ええねん」もいいです。

新採職員の皆さんや新たな部署で頑張っている皆さん、自分なりの応援ソング（歌じゃなくてもいいのですが）を見つけて、苦しい時を乗り越えたり、迂回したり、休んだり、後退したりしながらこれからの人生を歩いてください。さあ、皆さん一緒に ♪さあ～頑張ろうぜ～♪

## 宿 舎 完 工

### 佐賀整肢学園からつ医療福祉センター職員宿舎新築工事



昨今、全国で問題となっている職場の人手不足。佐賀整肢学園からつ医療福祉センターも例に漏れず、現場の人手不足問題は喫緊の課題として頭を悩ませています。これを解消する一助として、数年前より外国人留学生および特定技能外国人の採用を進めており、その数はすでに10名を超え、今後も増加する見込みです。彼女らの生活の場として既存の職員宿舎を提供していましたが、距離が遠く通勤に難があること、そして人数の増加を受け、この度新規職員宿舎の建築を実施することとなりました。

宿舎の形態は令和3年3月完工の職員アパート『メゾン東路』を参考に、合計3社による入札会を実施。落札された業者との請負契約を締結後、令和6年9月より工事を開始し、令和7年3月に完工しました。

外観や室内の形態こそメゾン東路と同等ですが、冷蔵庫やベッド、洗濯機などの家具家電を備え付ける、マンスリーマンション等にみられる方式を採用しました。採用に至った理由として入居者の金銭面的な負担軽減はもとより、周囲に家電量販店等が存在せず家具家電の購入に難があること、そして退去の際に家具家電の廃棄が困難であることなどから、今回の職員宿舎建築に試験的に導入いたしました。

その他にも、浄化槽の設置に際し唐津市戸別浄化槽整備推進事業を活用させていただくなど、新しい試みを取り入れた宿舎となっています。

宿舎の部屋数は10室、現時点での入居予定者は5名であり、令和7年3月末から順次入居を開始しました。また、センターから徒歩数分の距離に位置しており、台風や大雪などの災害時にも通勤可能な立地であることから、緊急時には遠方から通勤されている職員の手助けになることも期待されています。

新規職員宿舎『メゾン双水A』の竣工によりハード面は整いました。今後はソフト面の充実と人材育成にも力を入れ、利用者の皆さんにより良いサービスを提供したいと考えます。



施工業者：笹川工建株式会社

構 造：木造ガルバリウム鋼板縦ハゼ葺き2階建て10室

面 積：21.5124㎡×10室 215.124㎡（延床）

（からつ医療福祉センター 秘書企画課  
準総合職 井上 至誠）

## 定 年 祝 賀

### 法人内の各施設に勤務され、3月末で定年を迎えられた11名の職員からのメッセージをお届けします。

（所属、役職は3月時点のものです）

#### 右近 明美

こども発達医療センター 第2療育課 課長  
入社して38年が過ぎ職員の皆様、家族に支えられこの定年を迎えることができ、皆様に心から感謝を申し上げます。これからも皆様と一緒に頑張っていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

#### 内田 敦子

こども発達医療センター 第3療育課 看護係 係長  
職員の皆様と家族に支えられ無事定年という節目を迎えることができ、改めて心より感謝申し上げます。これからも感謝の気持ちを忘れず、もう少しお世話になりますのでよろしくお願いいたします。

#### 内山 鈴子

こども発達医療センター 第1療育課 看護係 主任  
定年という節目の年を迎えることができました。入社した時は、普通の車椅子しか見たことがなく、何もかもが初めての経験でした。これまで指導してもらった上司、先輩、出会った職員に感謝します。これからは、1年1年と相談してもう少しだけお世話になります。

#### 岡島 文子

こども発達医療センター 総務課 庶務係 副主任  
無事に定年を迎えることができましたことを周りの方々に感謝いたします。たくさんの方に会い、ともに喜んだり、悩んだり、いろいろ学ばせていただきありがとうございます。

#### 亀川 泰子

こども発達医療センター 第3療育課 生活支援係  
職員の皆様を支えられ、定年という節目を迎えることができました。たくさんの事を学び、経験させていただき、大変感謝しています。これからも感謝の気持ちを忘れず過ごしていきたいと思っております。もう少しお世話になりますのでよろしくお願いいたします。

#### 富永 聖子

かんざき清流苑 入所サービス課 生活支援係 副主任  
開苑当初、右も左もわからない私を同期の皆が支えてくれました。同期が減り淋しい時もありましたが、新しい職員の皆様にも支えられ、定年を迎えることができ、感謝でいっぱいです。もう少しお世話になりますので宜しくお願いします。

#### 矢羽田 美幸

かんざき清流苑 入所サービス課 看護係 主任  
平成13年より20年越えの勤務の中で、色々なことを学ばせていただきました。皆様の支えのおかげで、この度、無事定年を迎えることができましたことに心より感謝しております。本当にありがとうございました。

#### 笠野 健二

からつ医療福祉センター 久里双水園 施設長  
整肢学園に中途入社した時にはまだ30才代だったのに早いものです。体が許す限りまた職員から求められる限り（これが一番ですがww）頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 中野 みどり

からつ医療福祉センター 入院診療部 部長  
先生方に御指導いただき、また職員皆さんに支えられ定年を無事に迎える事が出来感謝の気持ちで一杯です。からつ医療福祉センターに入職19年になりますが、福祉の事、人との関わり方などたくさんを学ばせていただきました。これからも感謝の気持ちを忘れずしていきたいと思っています。ありがとうございました。

#### 大川内 磨美

からつ医療福祉センター 児発センター課 栄養管理係  
周りの方々の支えがあって、無事に定年という節目を迎えることが出来ました。これからも感謝の気持ちを忘れず過ごしていきたいと思っております。

#### 大島 和美

佐賀整肢学園・佐賀向陽園 事務長  
職員の皆様温かく支えていただき、無事定年を迎えることができましたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、職員の皆様と一緒に学ぶことを楽しみながら、過ごしていきたいと思っております。

11名の職員の皆様  
お疲れ様でした  
ありがとうございました



## 「第1回あそびりてい！プロジェクト」開催 12月

## からつ医療福祉センター

2024年12月8日に「第1回あそびりてい！プロジェクト」を開催いたしました。からつ医療福祉センターと糸島こどもとおとなのクリニックご利用のお子様、成人の方およびそのご家族をお招きして、みんなで立ったり、歩いたり、カフェでゆっくりしたりと誰に気を使うことなく遊べる場所を提供することを目的に企画しました。「あそびりてい」とは「遊び」と「能力 (ability)」を掛け合わせた造語です。子どもたちは大人が思っている以上に遊ぶ能力を持っています。PTやOTなどの専門的な知識と経験のもと、その能力を生かし、お母さん、お父さん、きょうだいさんと一緒に遊んでいただきたいと思います。ただ遊ぶだけではなく、その他にもご家族とのお散歩や子どもたちが作った抹茶ラテを振る舞い、みんな一緒にケーキを選ぶなどして過ごしていただきました。午前と午後18組、計50名ほど参加され、みんな満足して、また来年も開催



してほしいという声が多く聞かれたイベントでした。子どもたちの楽しそうに遊んでいる姿や、お母さん、お父さん、きょうだいさんたちの笑顔もとても素敵でした。今回の取り組みにあたり、ご協力いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

(リハビリテーション課 主任 佐藤 公明)  
(あそびりてい！実行委員長)



## リハビリクッキング

2月

## オークス

入所サービス課では、毎月簡単な調理を行うことで日々の生活をより楽しんでもらい、さらに利用者の方の手先のリハビリも兼ねてリハビリクッキングを実施しています。

2月はバレンタインデーにちなんで生チョコ作りを行いました。いちご、抹茶、ミルクの三種類の生チョコを作り、一つ一つカップに入れ、ラッピングをしました。参加された利用者の方は、ココアや抹茶をまぶす作業、袋に入れラッピングをする作業に取り組みました。チョコが溶けやすく、「丸めるのが難しい」と言われながらも、真剣な顔を見せながら楽しそうに作られていました。

完成した生チョコを職員や他の利用者の皆さんに配りに行きました。事前にメッセージカードも書いてもらい、ラッピングしたチョコと一緒に添えて渡しました。チョコを受

取った方々からは、「ありがとう！とても嬉しい！」「甘くて美味しかったよ」と喜びの声があちこちで聞かれました。

今回多くの方に食べてもらい、作業された利用者の方々は「喜んでもらえて良かった」と嬉しそうにされていました。今後も、季節にちなんだスイーツを利用者の方と一緒に作り、食べてもらうことで、利用者の皆さんと共に楽しみ、意欲向上に繋げていきたいと思えます。(3月は「焼きたてのホットケーキを味わおう！」を予定しています。)

(入所サービス課 生活支援員 村岡 遙)



# 事業所 TOPICS

(12月～3月)

## 利用者送迎用車両の整備(中央競馬馬主社会福祉財団) 3月

### かんざき日の隈寮

かんざき日の隈寮では、公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団様より令和6年度施設整備等助成金をいただき、利用者送迎用普通自動車1台を整備いたしました。

今回の助成金で整備した車両は、利用者の方の受診や就労先への送迎、外出行事や買い物支援等、さっそく外出支援に使用しています。利用者の皆さんは、車両の乗り降りもしやすいということで、外出の機会を楽しみにされています。

先日、お花見ドライブとして大和町にある今山チューリップ園と、川上峡にある<sup>よどひめ</sup>止日女神社へ出かけ、色とりどりのチューリップと満開の桜を満喫しました。帰りには嘉瀬川の官人橋に飾られた優雅に風にそよぐ300匹の鯉のぼりを眺め、利用者の皆さんからは「すごいね」、「きれい」などの感想が聞かれました。今後も整備した車両は外出支援に活用させていただき、生活の質の向上に努めてまいります。

中央競馬馬主社会福祉財団様をはじめ、ご協力をいただきました関係各位に心からお礼申し上げます。

(入所サービス課 係長 田中 貴大)



総事業費 : 3,548,240円

助成金 : 1,770,000円

## 「24時間テレビ47」福祉車両贈呈式 3月

### かんざき清流苑

この度、公益社団法人 24時間テレビチャリティー委員会より、24時間テレビ福祉車両の交付決定をいただき、3月24日にFBS福岡放送本社にて行われた贈呈式に福岡県及び佐賀県の贈呈先施設代表として参加させていただきました。

寄贈車両はリフト付き車両(乗車定員10名、車椅子2台含)で、主にデイサービスの送迎車両として使用予定です。

車内も広く、必要な箇所にわかりやすい色で手すりがついているなど、利用者の方が利用しやすい配慮がなされており、快適な乗り心地の車両です。職員一同これからもより一層安全運転を心掛け、利用者の皆さんにとって安全安心な支援を提供していきたいと思っております。

今回のご寄贈にあたり、24時間テレビチャリティー委員会様はもとより、福岡放送のご担当者様、募金をされた方々、募金活動を支えてくれた皆様に厚く感謝申し上げます。

(総務課 副主任 竹下 亜由美)



# REPORT 2

## 災害 ボラ

### 被災者支援活動を通して

かんざき日の隈寮 生活支援員 林 智子

私は大学2年生の頃から、災害ボランティアに参加しています。令和元年に起きた佐賀豪雨災害の数カ月後のサロン活動が最初の活動でした。その時は地域住民の方々の居場所づくりとして、足湯や団欒の場の提供を行いました。この災害ボランティアの活動は、様々な場所を変え、佐賀整肢学園に入職したあとも続けています。

今回、大学時代の恩師より声を掛けていただき、「九州災害ボランティア人材育成プロジェクト in能登半島」の一環で行われるサロン活動参加のため、能登半島地震ボランティア(派遣期間: 2024年5月24日~5月27日)の機会をいただきました。

震度7を観測した能登半島先端に位置する珠洲市は、5ヶ月経った時点でも海沿いに並ぶ家屋のほとんどが倒壊し、傾いた信号機は動かず、スーパーやコンビニは閉店したままの状態でした。光の無い町並みから人々の生活の温もりを感じ取ることができず、目の前の現実を受け入れるまでに時間がかかりました。しかし、家屋の清掃やサロン活動を通して実際に被災された住民の方と関わり、発災直後の避難の様子などを生の声で聞き、文化に触れることで、被災したこの地にも確かに人々の暮らしがあるのだと徐々に実感することができました。活動2日目には、石川県羽咋郡志賀町のお寺を3軒回り、グループに分かれて、解体予定の倉庫からの物の搬出、床が落ちている部屋の片付け、土壁の搬出や掃除を行いました。活動終了後には現地の住職からご挨拶があり「正直あきらめかけていたけど、県外から皆さんが来てくれて頑張ろうと思えた」と話され、少しでも力になれたことに、被災地支援に参加して良かったと感じたことを覚えていきます。



<約5ヶ月後の被災地の様子>

金沢市で行われた座学のボランティア研修では、日本の災害ボランティアの歴史や仕組みを学びました。その中で、数十年前の避難所形態が現在に至るまで変わっていないという問題点が指摘されていました。冷房や暖房が効かない体育館での雑魚寝、支援物資が届かないなど、仕組みとしては成りたっている手が行き届いていない現状を痛感する機会となりました。住民の方が「また遊び

に来て欲しい」と話されていたことが印象に残っています。佐賀県と石川県は遠く離れすぐに足を運ぶことはできませんが、これからも人々の生活に寄り添い、関わっていけたらと思います。

現在は、災害ボランティアの活動の延長として、内閣府主催の「避難生活支援リーダー/サポーター研修」の講師候補者対象研修へ参加しています。リーダー/サポーター研修とは、避難所運営の基本的なスキルを修得し、生活環境向上に率先して取り組むことができる人材の育成を目指しています。実際に受講者として1月に岡山県での研修に参加し、被災者に対する理解や避難所の課題、生活環境の整備について学びました。避難所には子どもや高齢者の枠にとらわれない様々な配慮を必要とする方や背景を持つ方がいます。避難所生活での問題をどのように調整していくか、ほんの僅かな小さなことでも気づき、チームで共有し、改善していくかで、災害関連死を防ぐことができると思うことができました。

3月には2回目の講師候補者対象研修があり、前回のリーダー/サポーター研修の内容を振り返り、理解を深め、講師としての目線で今後見直すべき点などを話し合いました。実際に避難所を開設する行政や、各種専門職能チームからの情報提供を受け、講師としての役割を学ぶことができました。

私は、災害ボランティアとして関わっていますが、ボランティアという形に限らず、日本全国様々な人がそれぞれのタイミングで被災地に関わり、必要な手がリレーのように繋がっていくことが大切だと考えます。今後も講師候補者対象研修に参加しながら、全国各地から集まった参加者との繋がりを大事にし、災害ボランティアの活動を続けていきたいです。



<研修会場に用意したダンボールベッド>



<グループワークの様子>



<ボランティア中の林支援員>

# 学園 FOCUS

佐賀整肢学園で活躍する様々な人に焦点を当てる「学園 FOCUS」。

今回は、居宅介護支援センターわいわいの生島真弓さんへ「通っているパン教室」について語ってもらい「大好きなパンの魅力」を教えてくださいました。



生島 真弓さん

向陽園  
居宅介護支援センターわいわい  
在宅サービス課  
訪問介護員

**Q** パン教室へ通い始められてどのくらい経過されますか？また通い始めたきっかけを教えてください。

**A** パンを食べるのが大好きで、いつもパン屋さん巡りをしています。

そんな私を友人が「パン教室へ一緒に通わないか」と誘ってくれて喜んで「通う！」という流れで月に1回通っています。通い始めて13年くらいになります。

**Q** どのようなパンを作られていますか？

**A** 季節に合わせてその時その時で先生と話し合いながら決めていますが、ソフト系、ハード系、ケーキ系とバラエティ豊かです。

**Q** パン作りの魅力を教えてください。

**A** 生地から作り、発酵させて成形、焼きあがるまでの工程すべてがとても魅力的です。

生地は温度や湿度によって変化するところは難しいですが、おいしくなるためにどうしたらよいか考えることも楽しいです。

また焼きたてパンの匂い、おいしさはたまりません!!



**Q** パン教室後に毎回必ず向陽園、わいわいの職員へ差し入れをして喜ばれていますが、生島さんが食べる分は残っていますか？

**A** 職員さんが、いつも喜んでパンを貰ってくれることが私の喜びでもあります！

焼きたてのパンを食べてもらうことはできませんが、職員さんがすぐ食べて「おいしい！ふわふわ！」等喜んでくれる姿はとても嬉しいです。

自分の分は、パン教室で焼き上がりをお腹いっぱい食べているので十分です笑。



**Q** 最後に一言お願いします。

**A** この事業所で働かせていただいて15年程になります。今後も体力作りや筋トレに励みながら生涯現役を目指しています!!

楽しく仕事ができるよう自分の時間も有意義に過ごせるように今後も好きなことを続けたいと思います。私の作ったパンと一緒に働いている職員さんが少しでも喜んでもらっているなら今後も続けたいと思います。まだまだ頑張ります！

# 教えて!○○先生 第7回 『ティーボール大会2連覇!!』

ティーボールは、投手のいない野球であり、ソフトボールです。ティーボールが野球やソフトボールと大きく異なるところは、本塁プレートの後方に置いたバッティングティーにボールを載せ、その止まったボールを打者が打って試合が始まるということです。基本のルールは野球やソフトボールと一緒にですが、出場選手によってルールが変わるのも魅力の一つです。

私は、ティーボール大会に初めて出場しました。前回の大会では優勝を収めていたので、試合開始まで緊張していました。しかし、試合が始まり、利用者の皆さんが勝ち負け関係なくティーボールを楽しんでいる姿を見て、緊張がほぐれ、私自身も楽しめました。皆で力を合わせて頑張った結果、見事優勝し、2連覇することが出来ました。障害の有無関係なく、楽しめるティーボールがもっといろんな人に知ってもらえるように、ティーボールを続けていきたいと思いました。

(こども発達医療センター 第1療育課 生活支援員 藤野聖卯)



## Relay Column



こども発達医療センター  
第2療育課 生活支援係  
生活支援員 副主任

まつお けいこ  
松尾 圭子

昨年のネーションズリーグ、パリオリンピック等で全日本男子バレーの人气が上がってきていますが、私は、バレーはバレーでもミニバレーというスポーツの趣味があります。

ミニバレーはバドミントンのコート、ネットもバドミントンと同じ高さで、4人でプレーします。初めにミニバレーに誘われた時に、ボールは柔らかくてアタックを打つと、ホームラン並みにとんでいくし、アタックはネットから離れた所から打たないといけないので、バレー経験者なのにボール裁きが上手くできないもどかしさもあって、ミニバレーというスポーツにどんどんハマっていきました。

混成の部では男性と共にプレーをする為、男性のアタックをブロックしたり、レシーブしないといけないので怖くて目を瞑ってしましますが、男性のアタックをレシーブできた時は嬉しすぎて顔がにやけてしまいます。自分の中では、全日本選手の石川祐希選手や、高橋藍選手並みにジャンプできているイメージですが、実際は3cm程しかジャンプできていません。ワンプレーごとの息切れが酷く、年長的にも怪我が心配ですが、ミニバレー仲間とのお喋りが私の楽しみなので、身体が続く限り、続けていきたいと思っています。

NEXT...オックスのあの人にバトンタッチ!!

令和6年12月～令和7年3月

### 協力ボランティア

- 【こども】 西九州大学2名様(放課後等デイサービス)、整肢学園友の会様(理容時の清掃)、親和会様(理容)
- 【オックス】 原理容店様(理容)、ヘッズファクトリー様(移動美容室)、西九州大学1名様(利用者支援)
- 【清流苑】 ビハーク神埼様(法話)、美智の舞社中様(日舞)、音楽愛好会カノン様(歌)、オカリナグレース様(オカリナ演奏)、ひよっこ会様(踊り、歌、手品)、出張美容サービス HAIRはあーと様(美容)
- 【からつ・好・好】 か) 唐津理容組合(理容)
- 【日の隈】 藤間静浄様、大田真智子様(日舞クラブ)、高口美奈子様(フラワーアレンジメントクラブ)、西九州大学2名様(利用者支援)
- 【向陽園】 佐賀少年刑務所様(訪問理容)、有限会社ファニー企画様(移動理美容)、浄土真宗佐賀教区巨勢組様(法話)、佐賀栄城ライオンズクラブ様(餅つき)

### 施設見学来訪

- 【こども】 佐賀市民生委員児童委員協議会25名様、熊本県こども総合療育センター2名様、からつ医療福祉センター家族会22名様
- 【からつ・好・好】 か) 唐津特別支援学校好学舎分校6名様、糸島市障がい者相談支援センター木の実4名様、唐津第一中学校1名様、伊万里幼稚園1名様、糸) 社会福祉法人二丈福祉会3名様、平成音楽大学1名様、今津特別支援学校3名様
- 【日の隈】 中播磨健康福祉事務所1名様、多久市福祉事務所1名様、白石保養院4名様、佐賀県精神保健福祉センター3名様
- 【向陽園】 佐賀市老人クラブ連合会女性部10名様、金立地区民生委員協議会9名様、巨勢地区民生委員協議会6名様

### 実習生受入

- 【こども】 西九州大学社会福祉学科2名(介護)、佐賀大学医学部1名(小児科)
- 【オックス】 九州医療専門学校社会福祉士通信学科1名(SW)、西九州大学短期大学部地域生活支援学科3名(介護)
- 【清流苑】 神埼清明高校4名(介護)、西九州大学社会福祉学科1名(介護)、佐賀女子短期大学地域みらい学科2名(介護)、筑紫女学園大学社会福祉コース1名(SW)、佐賀県介護保険事業連合会2名(ケアマネ)
- 【からつ・好・好】 か) 西九州大学リハビリテーション学科2名(理学療法)、専門学校柳川リハビリテーション学院1名(言語療法)、好) 西九州大学社会福祉学科1名(SW)
- 【向陽園】 神埼清明高校4名(介護)

## 見どころ

寒い冬を越え、すっかり新緑の季節になりました。  
今回は、3月末で定年を迎えられた方々からのお言葉を載せています。長年、佐賀整肢学園を支えてくださった素晴らしい先輩方です。共に過ごした日々思いを馳せながらメッセージをじっくりと読んでみてください。  
また、岡山県で開催されたティーボール大会の様子を「教えて!○○先生」のコーナーで紹介しています。  
ティーボールって何だろう?是非読んでみてください!他にも見どころ満載!!隅々まで楽しんでください!

